Creative Enzymes®

ネイティブマウスエンドプロテイナーゼ Arg-C

Cat. No. NATE-0218

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	エンドグリコシダーゼは、糖タンパク質や糖脂質からオリゴ糖を放出する酵素です。末端残基でない残基間の多糖鎖を切断することもありますが、結合したタンパク質や脂質分子からオリゴ糖を放出することが一般的です。これは、ポリマー内の二つの糖モノマー間のグリコシド結合を切断します。末端残基で行わない点でエクソグリコシダーゼとは異なります。したがって、結合した分子から長い炭水化物を放出するために使用されます。エクソグリコシダーゼを使用した場合、ポリマー内のすべてのモノマーを一つずつ鎖から取り除かなければならず、時間がかかります。エンドグリコシダーゼは切断を行い、ポリマー製品を生成します。
別名	EC 3.4.21.35; 腺性カリクレイン; 膵臓カリクレイン; 下顎カリクレイン; 上顎カリクレイン; 腎臓カリクレイン; 尿カリクレイン; カリクレイン; 唾液カリクレイン; キニノゲニン; キニノゲナーゼ; カリクレイン; グルモリン; パドレアチン; パドゥチン; カリジノゲナーゼ; ブラジキニンゲナーゼ; デポット・パドゥチン; ウロカリクレイン; ディルミナル D; オノクレイン P; 82047-85-6

製品情報

種	マウス
由来	マウス下顎腺
形態	凍結乾燥粉末
***EC*番号**	EC 3.4.21.35
***CAS*登□番号**	82047-85-6
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 8.0の条件下で1分あたり1.0μモルのNα-p-トシル-L-アルギニンメチルエステルを加水分解します。

使用法とパッケージング

包装	5 μgのバイアル

保管・発送情報

保存方法	−20°C